

2017年2月7日

各位

会社名 モーニングスター株式会社  
(コード番号 4765)  
(上場取引所 東京証券取引所 JASDAQ)  
代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

## 国内初のETF(上場投資信託)の投資評価情報の提供開始について

投資信託評価情報をはじめとした総合金融情報を提供するモーニングスター株式会社(本社:東京都港区、代表者:朝倉 智也 以下:当社)は、投資信託を取り巻く環境において、今後非常に高い成長が見込まれる国内上場ETFの投資評価情報を算出し、本日より投資家への情報配信を開始いたします。

ETFは既に米国において、約2,000種類のファンドが取引されており、その純資産残高は毎年2ケタ成長を続け、2016年末には2.6兆ドルを突破し、個人投資家の資産形成には欠かせないプロダクトになっております。米国モーニングスターにおいても、2006年3月から米国上場ETFの投資評価情報を提供しており、米国投資家のETFを活用した資産運用に大きく貢献しております。

国内上場ETFは、155ファンド、純資産残高約20兆円(2016年12月末)と米国に比べて規模は小さいものの、日本銀行の量的緩和策によるETFの購入なども含め、マーケットにおける注目度は年々高まっております。また金融庁の金融審議会において、『国民の安定的な資産形成におけるETFの活用』と題し、ETFの利用促進が活発に議論されており、米国同様に今後ますます発展するプロダクトの一つとして期待が高まっています。

また、昨今世界的に注目されている投資一任勘定の「ロボ・アドバイザー」の純資産残高は急速に拡大しており、その中味の多くがETFで構成されていることから、「ロボ・アドバイザー」の拡大がETFの純資産残高の増加に寄与するものと思われまます。

こうした背景の中、既に星を活用したスターレーティング等の投資信託の評価情報において圧倒的なブランドを確立した当社は、国内上場ETFにおいても、スターレーティング等を含めた投資評価情報を提供していきます。

国内上場ETFの投資評価情報は、他の投資情報会社や評価会社がいまだ手掛けていない国内初の試みであり、当社の強みである『有益かつ分かりやすい情報提供で投資家の中長期かつ安定した分散投資をサポートする』ことに必ず役立つものと確信しております。

「貯蓄から資産形成」が叫ばれる中、今後も中立かつ客観的な投資情報を提供することで、投資家の適切な資産形成に貢献していきます。

なお、当期の連結業績に与える影響は軽微であります。また、次期以降の連結業績に与える影響は未定です。

以上

\*\*\*本件に関するお問い合わせ\*\*\*

モーニングスター株式会社: <http://www.morningstar.co.jp/> プロダクト開発本部

電話: 03(6229)0810 FAX: 03-3589-7963 メール: [mstar@morningstar.co.jp](mailto:mstar@morningstar.co.jp)